

～ 会派の活動を報告します ～

政策研究会

政策研究会では、他の自治体と同様、古河市においても少子化が進んでいる現状と課題について、先進地である江別市の視察を行いました。少子化の原因は、結婚しても核家族化や仕事と子育ての両立の負担増も要因の一つであり、子どもの減少で異年齢の子ども同士の交流の減

少や過保護化による健全な成長への影響が懸念されています。江別市の子育てひろば「ぼこあ ぼこ」に併設されている“託児ルームきらら”では買い物、映画、美容室、スポーツ、習い事などお子さんを連れて行けない時に一時預ける施設です。利用者からは、自分の時間を有効に使い、安心して遊べて、思い切り体を動かせる場、また、子育ての悩みの相談や情報交換の

場として好評とのことでした。私たち会派では、これらを参考にして、より子育てしやすい環境整備を提言していきます。



“政策研究会は今後も政策提言をしていきます”

市民ベースの会

当会派は市民をベース（基本）にさまざまな活動を行っていく会派として昨年12月に設立しました。

具体的には、会派としての報告会や意見交換会などを通じて、市民とともに活動を行う会派を目指しています。

今後は、さまざまな方々と当

会派を拠点（ベース）に集まり、古河市が抱える課題や向かう方向性について話し合い、その意見を議会を通じて発信していきたいと思っています。

設立間もないため、これから市民ベースの会として、活動を積み重ねていきたいと思っています。

議会にお越しの際は気軽にお声がけください。



会長 秋山政明
副会長兼幹事長 阿久津佳子
顧問兼会計 長浜音一

議場をリニューアルしました

市民にわかりやすい議会を実現するため、古河市議会では一般質問の「一問一答方式」による質問方式の採用に合わせ、議場の改修を行いました。

質問席の設置

一問一答方式採用に伴い、議員質問席を設置しました。資料等をモニターに映す書画カメラも設置し、よりわかりやすい一般質問になります。

モニターの設置

大型モニターを2台、傍聴席用モニターを2台設置しました。発言者の映像や電子採決の結果、一般質問の残時間等が見やすく表示されます。

議会の様子を配信

ライブ中継および録画配信による議会本会議の様子を、インターネットで見られます。アクセスについて、詳細は本誌14ページをご覧ください。

採決システム導入

議案の採決が電子採決でもできるようになりました。結果をモニターに表示させ、審議の結果がさらにわかりやすくなります。